自校の良さや課題を明確にし、生徒会運営を円滑にする

ネイパル北見

Leader's　café②～新生徒会編～

1　事業のねらい

ワークショップや他校との交流を通して、自校の課題や良さを明確にし、チームワークを向上させ、生徒会運営を円滑に進める機会とする。

2　事業の概要

■期日　R６.12.７(土)～８(日)　１泊２日
■対象　高等学校、特別支援学校(高等部)、中等教育学校(後期課程)の新生徒会執行部役員、各種委員会役員、引率教員、旧生徒会役員の高校３年生
■人数　29 名
■場所　ネイパル北見
■講師　HEROES PARK　マネージャー　田中　博史　氏

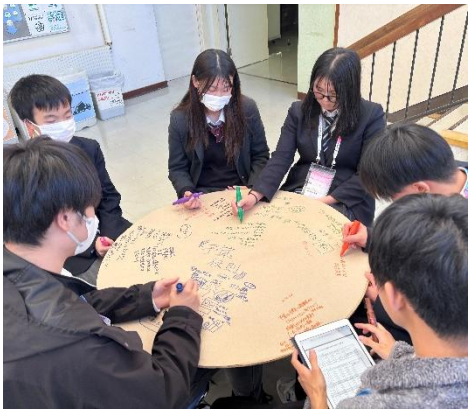
3　プログラム

日時	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
12/7 (土)	受付 9：30～ 10：00				開会式	ブレイク アイス	活動①	パワーランチ	活動②			自由時間	立食パーティー	活動③		入浴	自由	就寝
12/8 (日)	起床 洗面	活動④	ブレックファーストミーティング	部屋点検	活動⑤	まとめ	閉会式	解散予定 11：45										

4　ねらいを達成するための活動の工夫

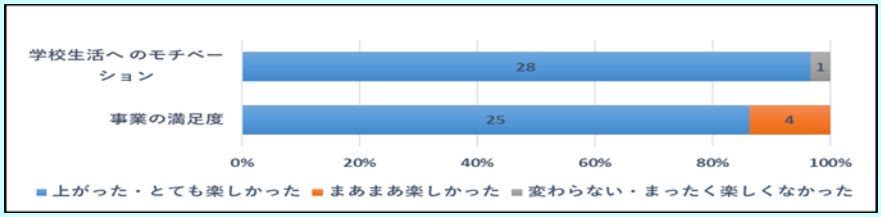
■アントレプレナー(企業家精神)の観点を取り入れた企画づくり
・講師からの依頼を受け、実際にコーヒーの新商品の開発を、焙煎体験等をしながら、他校の生徒と協力し、交流しながら課題解決に取り組むプログラムを設定した。
■実際のビジネスで行われている活動を意識したプログラム
・２日目の朝に朝活と称して、希望者で朝活実施したり、食事時間にミーティングを行うブレックファーストミーティングやパワーランチ、夕飯を交流や名刺交換できるよう立食パーティーで行ったりし、現在企業での様子に触れられるようにした。

他校の生徒と協力してコーヒーの焙煎



グループワークで課題解決

5　事業の評価



■参加者アンケートから
・学校生活へのモチベーションと事業の満足度について肯定的な評価を得ることができた。
・「他の学校の特徴も知れ、実りのある２日間だった。」「他校と交流する場面が今まで滅多になかったのでとても新鮮で貴重な経験となった。」と感想が寄せられた。

6　ねらいを踏まえた成果と課題

●コーヒーの新商品の開発では、コーヒーが苦手な生徒もいたが、目的が交流であるという意図を理解し、それぞれが自分の役割を見つけ考える参加者の姿が見られた。
○新生徒会編ということで発足して間もない生徒会役員がほとんどであったためアイスブレイクや交流の時間をもう少し多めに設定し、互いのことを知る時間を増やす必要がある。

企画のポイント

他校生徒との交流＋新商品の開発、新しいワークスタイルに触れ、アントレプレナーシップを育むプログラムの設定